



No.1090  
 発行年  
 2023年  
 1月23日  
 国鉄労働組合  
 新潟地方本部  
 発行責任者  
 清野 聡  
 編集責任者  
 教 宣 部

# 早期復旧へ具体的に進める

磐越西線・米坂線の  
早期復旧へ

昨年8月3日の豪雨により磐越西線と米坂線で大きな災害が発生しました。  
 県春闘共闘会議で昨年11月18日県へ早期復旧について要請しJR東日本新潟支社へ11月21日に団体交渉を実施しました。

**全県統一した取り組みへ**  
 全県の統一した取り組みや、地の村上市や関川村を巻き込んで早期復旧について進めていかなければなりません。

北陸信越運輸局への要請、JR東日本新潟支社への要請、署名の取り組み、県との連携を密にしていくなど進めていきます。  
 県では「高速鉄道あネットワークあり方検討委員会」を発足しました。  
 具体的な取り組みを進めていくために国労新潟地本は全力を挙げ



国労新潟地本として、この交渉経過を踏まえて、県春闘共闘会議の幹事会へ具体的な取り組みについて2月4日の幹事会で提起をし

## 当面する行動について

- 1月27日 (金) エリア書記長会議 15時～
- 1月28日 (土) 第139回拡大中央委員会 10時～新橋交通ビルB 1F
- 2月4日 (土) 交運共済契約移転 新規契約の説明会
- 2月10日 (金) 委員長・書記長会議
- 2月10日 (金) 交運共済契約移転に関する 代表者会議
- 2月11日 (土) 東日本拡大委員会 9時から労働講座、終了後委員会
- 2月27日 (月) 直江津地域分会旗開き 12時～とりまん
- 2月27日 (月) 国労春闘総行動 10時30分～駅頭宣伝行動 13時30分～総決起集会 新橋交通ビルB 1F
- 3月11日 (土) 第129回拡大地方委員会 13時～地本会議室



て進めていきます。  
 組合員皆さんの御協力をお願いいたします。

## 編集後記

2023年、新しい年になりました。お正月は、どう過ごされたでしょうか？  
 年末年始は、天気は大荒れしませんでした。良かったですね。久しぶりに友達と再会、実家に帰った方、家族団らんの日々を過ごしたでしょうか？  
 私は年末年始は六日間の休みでした。毎日、飲んで食べての連続だったので少し体重が増えました。今年はどうな年にしたいですか？課題や目標などありますか？なんととっても健康第一ですね。



まだコロナの感染拡大がなかなか収まりません。地本の旗開きや退職者激励会は中止にしました。3年、開催していません。しかし国の規制が緩和されてから通常に旅行や飲食など普段の状況に戻ってきたみたいです。  
 この前、3年ぶりに新潟駅前の居酒屋へ飲みに行きました。やっぱり外で飲む酒は最高ですね。

# JAL闘争の 取り組み進めよう

JAL闘争は終わっていません。JAL内の2つの労働組合は会社側の提示された内容に妥結しJAL闘争は集結したと発表しました。マスクもこれを受けてJAL闘争は集結したと報道されました。

## 要求は全員の職場復帰

要求は「全員を職場に復帰させる」こと。JAL闘争は10年を超える闘いの中で訴え続けてきました。新たに、JHU労働組合が発足し現在32名の組合員が組織されJAL闘争団と共に闘いを継続しています。

1月20日、県職労の定期大会が開催され、JAL闘争団の斎藤さんと



加藤さんが、オルグ・物資販売で参加しました。

## 地域組織は 解散していない

斎藤さんからJHU・JAL闘争団の現状について訴えがありました。中央の支援共闘組織が全て解散しましたが、支える会は解散していません。

中央の共闘組織は解散しましたが地方の共闘組織や支援団体は解散し

## 警察は「安全・安心の「ため」として 市民に協力をもとめていますか？」

●警察は、市民を監視するだけでなく、「安全・安心のため」として市民を警察活動に協力させる政策もすすめています。この背景には、新自由主義が貧困と格差を広げ社会不安が増大するも、警察主導で「安全安心なまちづくり」「自分たちの街は自分たちで守る」のキャンペーンが展開され、実際には刑法犯認知件数が減っているにもかかわらず、「治安が悪くなった」と感じる（「体感治安」）状況を意図的につくりだしてきました。こうして醸成された市民の「安全」欲求を警察が利用しているのです。

警察庁は1994年に生活安全局を設置。これを受けて、各地の自治体で「生活安全条例」が制定されました。この条例の特徴は、警察の役割を地域の住民や事業者に担わせることで、警察活動に巻き込むことです。本来警察がやるべき責務を住民に任せ住民から「不審者」情報を提供させるなど住民相互の監視体制がつけられています。

地域での問題を住民の話し合いで解決するのではなく、なにか問題があれば警察に連絡・通報して解決しようとするなど、警察への依存も強まっています。

各地の町内会・自治会、防犯協会、学校・会社と警察との協議会（学校警察連絡協議会、職場警察連絡協議会）などと恒常的に連絡を取り合うトライ性もできています。

●「のびのび社会活動・市民運動をすすめるために」  
日本国民救援会 から記載しました。



▼今月、拡大中央委員会が開催します。今春闘の具体的な方針・闘いの具体的な取り組みが決定します。そして、2月11日（土）にエリア本部の拡大委員会が開催します。今春闘、新潟地本でも取り組みを進めていきます。コロナの感染状況も影響しますが今春闘は宣伝行動、決起集会など取り組みたいと考えています。

この機関紙は23日に編集していますが天気は大荒れになり西日本も大雪になる予報です。水道管や給湯器など凍結防止の準備が必要です。



**JAL闘争の  
取り組み強化を**  
私たち国労新潟地本も大会方針で、示されている通りJAL闘争を支援していきます。これから闘いは厳しくなりますが地域ではひとつひとつ丁寧に取り組みを進めていきたいと考えています。JAL闘争について引き続き御支援・御協力をお願いします。



ていませ。新潟県においても、県労連・新潟地区労会議・自治労などJAL闘争支援は継続して取り組んでいます

## 大寒波が来る

●1月に入って新潟市内は穏やかな天候が続いています。しかし24日から今シーズン最大の寒波が押し寄せてきます。

